土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	一級河川　太田川水系　寺山川外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　構造物基礎

ボーリング名	Bor No.1-寺条川右支7隣	調査位置	広島県広島市東区福田町			北緯	34° 26' 48.1058"
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	令和3年 3月10日～ 令和3年 3月11日	東経	132° 31' 48.6052"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 213.80m	角度	180° 上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦D1B-58
総削孔長	5.00m								エンジン：ヤンマーTF120M　ポンプ：東邦BG-3C

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度—N値図	N値	深度(m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
1	213.00	0.80		粘土混じり砂		暗褐			地表面は木根を混入する 中～粗砂を主体とする 細粒土分を20～30%含有する	3/31 0.60		50以上	1.00 1.05	50 50			50 50	50						
2	211.90	1.90		玉石		褐灰			花崗岩質の転石 L=5～20cmで採取する 一部風化が進行し礫状となる															
3	211.00	2.80		花崗岩		褐灰			CL級岩盤 L=8cm以下の短柱状コアで採取 GL-2.4～2.8m間は風化が進行し径3cm以下の礫状～土砂化している															3/10
4	208.80	5.00		花崗岩		褐灰			CM級岩盤 L=15cm以下の短柱状～柱状コアで採取する 一部L=5cm以下の礫状～岩片状コアとなる 亀裂面は暗褐色に変色している コア肌は比較的なめらか															3/11
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								